

はじめは午前、午後と一時間半ずつあるこの時間が嫌だったのだが、日がたつにつれ、指導の人達が善い人が多いせいもあって、自分から運動場へ出て行くから不思議である。

何はともあれ、九月半ばに、来週退院という日が決まったときは嬉しかった。

しかし、歩くにはシルバーカーを使うように言われ、新しく購入した。退院までの一週間は、専らシルバーカーでの練習、街歩きをさせられた。

退院した私には少々手足に痺れは残るのだが、シルバーカーを操って買物をしに毎日、街中を歩いている。

「清紫会」だより

- ◆ 第146回 平成二十八年八月十八日(木)、会場・文京シビックセンター三階A会議室
〈提出作品〉市川茂子・止まった冷蔵庫／林博子・「もの」のかたち／松井淑子・道具の話
- ◆ 第147回 九月十五日(木)、会場・文京シビックセンター三階A会議室
〈提出作品〉林博子・あたり前の風景(エメンタール地方を旅して)
- ◆ 第148回 十月二十日(木)、会場・文京シビックセンター三階A会議室
〈提出作品〉市川茂子・困ったもんだ／大石久美・入院／松井淑子・どうでもいいこと

(松井)